



国土交通省 中部地方整備局

富士砂防事務所

Mount Fuji Sabo Office, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



Press Release

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 7 年 2 月 7 日
国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

「無人化施工バックホウ見学会」を開催します！

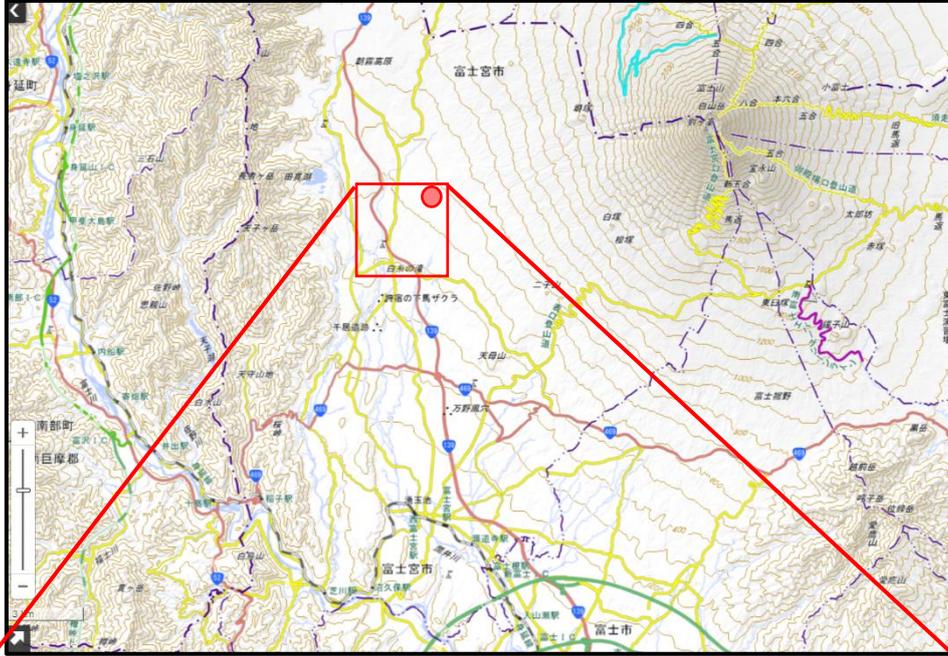
近年、自然災害のリスクが高まっており、富士砂防事務所管内においても富士山火山噴火や南海トラフ巨大地震の発生が懸念されています。災害復旧の現場においては建設作業員への二次災害の恐れがあるときには、無人化施工重機により災害復旧工事を進めるケースも増えてきています。また無人化施工技術については、安全以外でも建設現場の生産性向上にも繋がっていく技術となり、今後ますます活用の機会が増えるものと思われます。

そこで、富士砂防事務所管内の関係自治体や関係機関を対象として、ロボ QS（簡易遠隔操縦装置）を装着した無人化施工バックホウの見学会を開催します。

- 日 時
1 回目 令和 7 年 2 月 1 9 日（水） 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0（小雨決行）
2 回目 令和 7 年 2 月 2 0 日（木） 9 : 3 0 ~ 1 1 : 3 0（小雨決行）
- 場 所：大沢川遊砂地
（富士宮市上井出地先 上井出 IC から約 10 分 別紙—1 参照）
- 見学内容
 - ・遠隔操縦式バックホウの掘削作業見学
 - ・ロボ QS 装着バックホウの掘削作業見学
 - ・UAV 自律飛行による点検等の見学 など
- 参加予定者：静岡県、山梨県及び管内市町村、管内建設業者、管内関係機関 等
- 配 布 先：山梨県政記者クラブ、
静岡市政記者クラブ、富士宮記者会、富士記者クラブ、
- 取 材：見学会について取材をご希望の方は、別紙—2『取材申込書』をご送付願います。
また、取材の際は、ヘルメット及び報道機関名がわかる取材者証（腕章）などの着用をお願いします。

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所
事業対策官 中戸 真一
TEL 0544-27-5387
FAX 0544-27-8759

会場案内



無人化施工バックホウ見学会（2月19日、20日） 取材申込書

取材をご希望の報道関係者様は下記に必要な事項を記入の上、
令和7年2月18日(火) 12時までに下記宛てに送付願います。

FAX番号：0544-27-5387

宛先：富士砂防事務所 調査課 中戸 宛

貴社名			
取材代表者氏名・人数	（_____）ほか ____名		
取材希望日	2月19日 13:30～ ・ 2月20日 9:30～ ※ 希望日に○を入れて下さい。		
連絡先	電話番号		中止等の連絡に使用します
	電子メール		

【参考】管内建設業者を対象とした無人化施工バックホウ操作訓練

開催日 令和7年1月24日～2月18日（予定）

参加企業者数 約10社

参加者数 約40名

上記の期間について、富士砂防事務所管内の災害協定を締結している建設業者等を対象とした「操作訓練」を行っています。バックホウを目視で操作する方法や、モニターを見ながら操作する方法など、使用方法を変えて操作訓練を行っています。



目視による遠隔操縦状況



モニターによる遠隔操縦状況

【参考】富士砂防事務所 公式エックス より

無人化施工バックホウ操作訓練の準備（ロボ QS（簡易遠隔操縦装置）の取付
https://x.com/mlit_fujisabo/status/1881966411662463154

無人化施工バックホウの動作確認（動画）

https://x.com/mlit_fujisabo/status/1882279068609179707

【参考】簡易遠隔操縦装置（ロボQS）

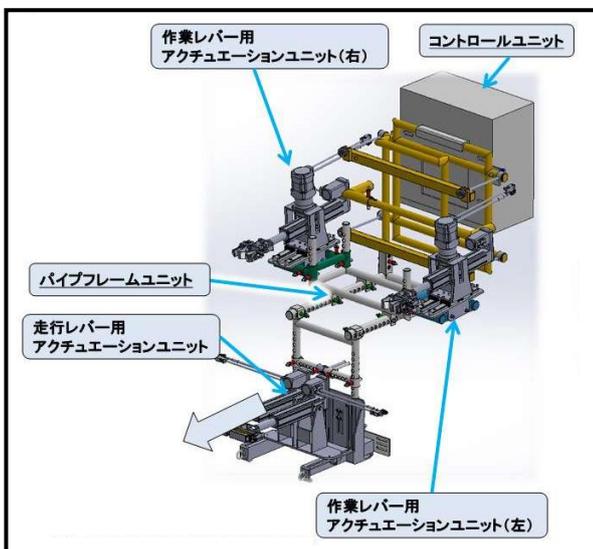
「簡易遠隔操縦装置(ロボQS)」は、既存のバックホウ(油圧ショベル)の改造が不要で、部品を取り付けるだけで、操作用無線機で遠隔操縦を行うことができます。



ロボQSの装着状況



ロボQSの装着部品



ロボQSの構成



ロボQSによる遠隔操縦での作業状況
(静岡市葵区 令和6年9月)



ロボQSのリモコン